

# NIIGATA GLOBAL BUSINESS

にいがた グローバル・ビジネス

## CONTENTS

- 2 ソウル事務所  
韓国現地企業紹介(株式会社ARON繊維) 韓国産業事情(バイオテクノロジー産業)  
ストによる閉鎖企業増える
- 8 大連経済事務所  
特集:中国各地の投資環境 [寧波・上海・無錫地域における金型産業調査Vol. ]  
中国キーパーソンに聞く(大連市対外貿易経済合作局 于涛副局長)  
大学生模様(大連外国語学院 佐藤喜彦先生寄稿) 新職員紹介
- 17 報告  
第13回中国ハルビン経済貿易商談会出展報告  
平成14年度 新潟県産業貿易振興協会理事会・通常総会及びセミナーの開催報告
- 18 海外進出企業の体験談  
その1・マレーシア
- 20 ビジネス英語講座開講!



# vol.48

2002.7.31



上段左右 韓国現地企業紹介(P.2)  
下段左 第13回ハルビン経済貿易商談会(P.17)

平成14年度 新潟県産業貿易振興協会理事会・  
通常総会、セミナー(P.17)

## SEOUL

## ソウル事務所

## 韓国現地企業紹介：株式会社ARON繊維

今号より韓国現地企業の情報を皆様にお届けしていきたいと思えます。第1回目は新素材技術の特許を持っているベンチャー企業「株式会社ARON繊維」を紹介します。



株式会社ARON繊維の開発した -RAYイオン繊維について説明を受ける

## &lt; 株式会社ARON繊維 企業概要 &gt;

所在地 ソウル市城東区下往十里洞291 - 8

Dongwon B/D 6階

連絡先 TEL +82 - 2 - 2294 - 6075

FAX +82 - 2 - 2294 - 6022

E-MAIL <http://www.aronpiray.co.kr/>

設立 1996年12月9日

資本金 49億8000万ウォン

従業員 17名

生産規模(生産施設を保有していないため委託生産)

100万ヤード(2001.8月~12月実績)

500万ヤード(2002年度目標)

生産委託協力会社

韓国：セハン、大農(デノン)、甲乙(カブル)

インドネシア：パンアジア

日本：東レ

年商(2001年下半年実績)

31億5000万ウォン

事業内容(主要生産品目)

天然鉱物を利用した織物研究開発及び生産

販売： -RAYイオン繊維原糸及び織物

製品事業本部ユ・インシク本部長さんにお話を伺いました。



ユ・インシク本部長

質問：貴社の変遷について(苦勞されたことなど)お聞かせください。

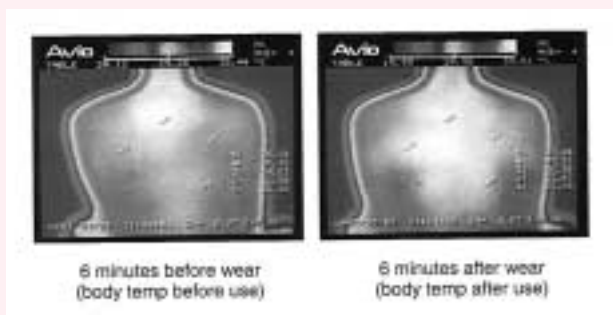
1996年6月から2001年7月までの約5年の年月をかけて -RAYイオン繊維の開発に成功し、量産体制に入ることになりました。開発にはたくさんの時間を要しましたが、2001年8月からは本格的な反物販売を始めることになりました。

一番苦勞した点は、天然鉱物のパウダー粉末を合成繊維の元となるチップに熔融させて紡糸を製造する時に、機械に摩耗が生じてはいけませんが、紡糸製造の際、開発段階では機械を摩耗させてしまい、なかなか思ったような紡糸ができなかったことです。

質問：貴社の主要品目を紹介してください。

-RAYイオン繊維原糸及び -RAYイオン織物です。 -RAYイオン繊維の種類は、ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、ポリプロピレン、ウール混紡糸、綿混紡糸があります。

-RAYイオン繊維とは、薬理作用をする10余種以上の天然鉱物を特殊加工処理後、熔融紡糸の天然エネルギー繊維として、人体に必要な40余種以上のミネラル生成、酸素及び銀イオン -RAY(波動)の効果で、体内水分と約10万kmの血管を活性化させます。先端科学で作られた軽くてやわらかい天然鉱物が生きている最高級繊維です。



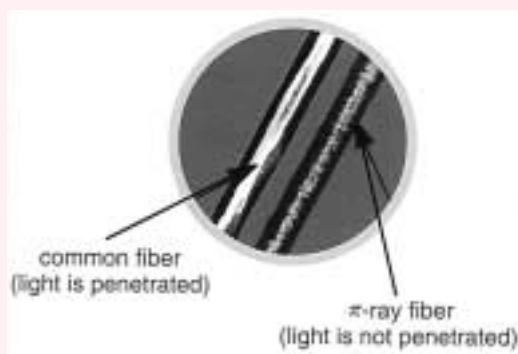
-RAYイオン繊維の服を身につける前（左側）と身につけてから6分後（右側）の体温上昇の変化

-RAYイオン繊維の開発技術は、当社が韓国、アメリカ、日本、中国、フランス、イタリア、イランの7カ国で特許を既に獲得しており、その他34カ国でも現在特許出願中です。

-RAYイオン繊維の特徴は、

- 一般の繊維より弾力性が20%～30%向上する
- アトピー肌に効く
- スーパーバクテリアも生きてはいけないほどの抗菌性99.9%、防カビ100%
- 消臭効果
- 遠赤外線の放射率は90%
- 紫外線遮断99.9%
- 血液循環促進作用
- 人体に影響を及ぼす有害な電磁波の防止

などです。



一般の繊維では、光が透過する（左側）が、-RAYイオン繊維では光が透過しない（右側）

質問：貴社の希望する日本の会社との取引はどういったものですか？

当社の -RAYイオン繊維原糸を使って、織物を生産してくれる日本の会社を求めています。当社は織物の生産設備を自前で持っていません。全て生産

を委託しています。



-RAYイオン繊維の織物

質問：今後の事業展開、抱負について（貴社ピーアールを含む）お聞かせください。

韓国では金剛薬石（天然鉱物が入っている石）に神秘的な治療効果があると昔から広く知られており、韓国の民間療法ではこの金剛薬石をよく利用してきました。

当社の目標は、このような治療効果のある鉱物を利用して開発した -RAYイオン繊維製品をたくさんの人々が使用するように、第3の繊維革命を起こすことです。

当社が開発した -RAYイオン繊維が最後の繊維革命になると自負しています。

.....ありがとうございました。

インタビューの間、-RAYイオン繊維の優れた点やすばらしさを終始熱っぽく語っていただきました。

このページで紹介している企業情報は、取材により得たものですので、各企業の信用状況等は未確認です。信用調査は取引を行なう企業相互の判断と責任によることとなります。なお、取引上の問題が生じた場合、当事務所は問題解決のための支援を行なうこととなりますが、その責めを負うものではないことを予めご承知おきください。

（地域交流課長 風間雄一）

# SEOUL

## 韓国産業事情

今回は、ITと並んで21世紀をリードする最先端産業・バイオテクノロジー（生物工学）産業について、現在の韓国の状況をレポートします。すでにIT大国となっている韓国の新たな産業分野への取り組みを知り、新潟での同産業分野の進むべき方向を考えるきっかけにいただければと思います。

（取材先：韓国バイオベンチャー協会・企画広報チーム ヤン・ジェヒョク氏）

### 1. 韓国バイオ産業の歴史

バイオテクノロジー（以下「バイオ」と表記）は世界的に見ても歴史の浅い産業分野ですが、韓国では1982年に初めて政府の「特定研究開発事業」に取り込まれ、以後、国の支援の下で発展していく基礎を与えられました。同じ年に、中小企業ベースで韓国遺伝工学研究組合が設立され、具体的な研究開発の推進母体も整備されました。1983年には遺伝工学育成法が制定され、国によるバイオ産業の保護育成方針が明確に打ち出され、国家の産業戦略の中でも重要な位置付けを受けることとなりました（技術導入期）。

その後1985年には、国の研究機関である韓国科学研究院（KIST）に付設遺伝工学センターが設立され、国自らが研究・技術水準の向上に取り組むこととなったのを始め、1991年にはこの分野に参入してきた大企業・中堅企業を中心に韓国バイオ産業協会が創設され、付加価値を生む産業としての地位を確立しました（研究開発期）。

1992年からは新機能生物素材研究事業、2000年からは21世紀フロンティア事業「人体ゲノム研究」支援など新しい事業が次々とスタートしており、産業化が一段と進行し始めました。これに伴い、1997年頃から中小の生物工学ベンチャー企業の創業が頻繁に行われるようになり、現在までに500社を超える新規ベンチャーがスタートしています（産業化胎動期）。

表1 年度別のバイオベンチャー企業創業数

| 年度  | 1998年 | 1999年 | 2000年 | 2001年 | 計    |
|-----|-------|-------|-------|-------|------|
| 創業数 | 36社   | 71社   | 233社  | 200社  | 540社 |

### 2. 韓国バイオ産業の諸データ

国内販売額・輸出入額とも、ほぼ毎年増加傾向にあります。その規模は他産業に比べてまだ僅かです。2000年の電子産業は国内販売額16兆8千億ウォンで同年のバイオ産業の約19倍）

表2 韓国バイオ産業の市場規模 単位：億ウォン

| 年度    | 1997年 | 1998年 | 1999年 | 2000年 | 2001年(推定) |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 国内販売額 | 4,246 | 5,085 | 6,701 | 9,000 | 12,000    |
| 輸出額   | 3,018 | 4,815 | 4,543 | 6,101 |           |
| 輸入額   | 1,385 | 1,702 | 2,114 | 3,306 |           |

これに対し、政府のバイオ産業への投資は比重を高めており、研究開発予算に占める割合は1998年の5%から2001年には8%になりました。98年から01年までの予算全体の伸び率19.4%に比べ、バイオ分野の伸び率が46%となったことから政府の力の入れようが窺えます。

表3 政府のバイオ産業への研究開発投資規模 単位：億ウォン

| 年度  | 1994年 | 1996年 | 1998年 | 1999年 | 2000年 | 2001年 | 2002年 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 投資額 | 536   | 1,234 | 1,115 | 1,608 | 2,462 | 3,238 | 4,500 |

韓国バイオ産業の分野別の市場規模による構成比は次の通りです。

- ・生物医薬品（治療剤） 55.5%
- ・生物工程機器類（環境対策など） 14.2%
- ・生物化学（酵素など） 9.9%
- ・バイオ食品（機能性食品） 9.1%
- ・バイオ農業（飼料など） 7.1%
- ・その他 4.1%

これまでに韓国のバイオ産業が生み出してきた製品には次のようなものがあります。

- ・ニコチン毒性除去物質「ニコエン」（ユゼンバイオ社）

タバコのニコチンの毒性を分解するバイオ製物質。現在、ガム形態で製品化され、大人気を博している。今後、日本にも技術を輸出、ガムや飲料、飴形態で製造され販売される予定。

- ・実験動物（マクロゼン社）

特定の疾病に罹ったネズミなどを研究開発用素材として供給。現在の韓国バイオ産業界最大のヒット商品となっている。

- ・微生物工程（韓国微生物技術社）  
環境汚染の原因である有機性廃棄物（農畜産廃棄物、飲食物）などを生物学的に分解して再活用する技術。現在、飲食物ゴミ、排水、水質環境改善、飼料の部門で実用化されている。

また、バイオベンチャー企業の実態はおおよそ次のようなものです。（2000年 2001年）

- ・バイオベンチャー企業数 340社 540社（前出）
- ・資本規模（平均） 2.4億W 12.5億W
- ・雇用人数（平均） 11人 21人  
雇用10人未満の企業比率 43% 29%
- ・売上規模（平均） 14.7億W / 年  
参考・アメリカ企業 Amgen社 10,115億W / 年  
Genetech社 5,831億W / 年  
売上10億W以上の企業比率 26% 39%
- ・創業者年齢 30代・37%、40代・55%、50代・5%  
他のベンチャー30代・49%、40代・35%、50代・9%

### 3. 韓国バイオ産業の課題

バイオ産業自体が新しいものであるため、アメリカなどの一部先進国を除き、世界的には共通した問題があるものと考えられますが、韓国においても次のような基礎的な条件整備が課題となっています。

後発国として短期間に集中投資してきたが、G7クラスの先進国と比較して、まだ投資規模が不足している。 試験研究施設・機械設備など

先進国と比較して技術水準がやや低く、製品の産業化事例が少ない。

専門の研究開発を行う技術者の人材やバイオ産業分野の経営人材が不足している。

表4 韓国バイオ産業の技術系人材 単位：人

| 区分 | 博士  | 修士    | 学士    | その他   | 合計    |
|----|-----|-------|-------|-------|-------|
| 人数 | 629 | 1,715 | 1,153 | 1,689 | 5,186 |

### 4. 韓国バイオ産業の展望

最近、韓国バイオ産業界は財閥系大企業の参入が増加し、中堅企業は開発方向の特化戦略を進めて特定技術での優位性確立を目指しています。

政府も引き続き保護・育成策を推進しており、来

年、国内の市場規模は2兆5千億ウォンに、また、10年後の2013年には6倍の15兆ウォンにまで成長すると予想しています。

政府の育成策は「バイオ産業発展戦略」及び「バイオ分野人材養成総合計画」の策定（2001年）、バイオ産業関連総合情報システム構築（2000年）などのソフト施策から、「技術実用化センター」設立、「安全性評価センター」拡充、「バイオ産業ベンチャー企業支援センター（全国8ヶ所）」設置などの不足しているインフラ整備まで多岐にわたっています。

これにより、韓国政府では2010年までに韓国をバイオ産業先進国に飛躍させるという目標を掲げており、こうした追い風の中で、これからも参入企業が増加して産業として大きく成長していくものと考えられています。

（所長 田中 徹）

ソウル事務所で働く現地スタッフの目から見た最新の韓国情報を「ソウル事務所現地スタッフ雑談」としてお知らせします。

## ストによる閉鎖企業増える

最近、労使紛争で閉鎖する事業所が増えている。構造調整の過程で極力摩擦を自制してきた労使が、通貨危機が克服されるにつれ、強硬姿勢に転じているためである。

実態・原因・・・労使紛争によって休業・廃業した会社は1998年2件、1999年3件、2000年13件、2001年19件と徐々に増加している。とりわけ今年は5月までに労使対立で閉鎖した業者がすでに11件に達していると、経営界は集計した。

労使紛争が休業・廃業につながる「休業・廃業比率（年間労使紛争件数のうち休業・廃業件数が占める比率）」は1998年の1.5%から昨年は8.1%に増えた。労使紛争が発生すれば、交渉で解決されるよりは破局に向かうということだ。

労働部が1998年以後に閉鎖した37カ所の事業場の

# SEOUL

休業・廃業原因を調べた結果、賃金団体交渉の失敗が26件（70%）と最も多く、賃金未払い（8件）懲戒解雇（2件）、構造調整（1件）が後に続いた。

診断・・・労働部が最近数年間の労働紛争で閉鎖した10カ所の業者を詳細に調べた結果、労使双方に倒産の原因が発見された。

労働部の金ドンフィ労使協議課長は「まだ構造調整が必要な事業所で、労働組合がその間経済回生のために犠牲になった分の対価を要求し、対立が生じている」と説明した。

一方、全国民主労働組合連盟（民主労総）の孫洛亀（ソン・ナック）教育宣伝室長は「社主が労働組合を事業の同伴者として考えていなかったり、経営者と労働者を主従関係と考える事業所で休業・廃業が多い」と話した。

労働研究院は「使用側が経営情報を積極的に労働組合に提供することで、労働組合は会社の現状を知って協力してきたという先進国のモデルを、労使双方が参考にしなければならない」と述べた。

（課長代理 文 鍾賢）

2002年ソウル市江南区の韓国総合展示場（COEX）の展示会日程（8月～9月）

| 開催期間        | 展示会及び行事名                              |
|-------------|---------------------------------------|
| 8/2 - 11    | 国際切手展                                 |
| 8/10 - 13   | 国際環境会議                                |
| 8/17 - 20   | ソウル国際母子フェア                            |
| 8/17 - 21   | ソウルウェディング展（秋）                         |
| 8/24 - 25   | 国際移民フェア（秋）<br>海外留学&語学展                |
| 8/26 - 29   | COMDEX 코리아2002                        |
| 8/29 - 9/1  | 国際印刷機器展                               |
| 8/31 - 9/3  | インテリジェントビル・システム展                      |
| 9/2 - 5     | 国際化学工業展<br>国際建設機資材展<br>国際上水道設備・配管機資材展 |
| 9/5 - 8     | 国際写真展                                 |
| 9/6 - 8     | 第3回INNOテックショー                         |
| 9/6 - 9     | 観光ギフトコンテスト&展示会                        |
| 9/7 - 10    | 国際教会用品&メディア展                          |
| 9/9 - 11    | 半導体&ディスプレイ展                           |
| 9/12 - 16   | 国際ギフト・家庭用品・アクセサリーショー                  |
| 9/13 - 16   | 第16回国際ダイエット&健康産業展<br>第4回国際化粧品業界展      |
| 9/14 - 16   | ソウル国際ペット展                             |
| 9/16 - 18   | テレコム&衛星IMT - 2000                     |
| 9/25 - 28   | AFSM科学会議                              |
| 9/26 - 28   | テレマーケティングフェア<br>第2回再生紙技術展             |
| 9/26 - 29   | CALS国際エキスポ2002                        |
| 9/28 - 10/1 | 国際FAシステムショー2002                       |

S  
E  
O  
U  
L

## ソウル事務所の主な活動（4月～6月）

新潟県ソウル事務所では

新潟と韓国との企業間の経済交流、技術交流の支援

新潟県の観光資源の紹介と案内

学校、地域、各種団体などの交流の支援などの分野において様々な活動と情報発信を幅広く行っています。ここでは、最近の事務所の活動から主だったものをお知らせいたします。

《4月》

（19日以前の分は前号に掲載）

サンライズ工業(株)岡田室長が韓国企業との商談

のため来韓、来所し、紹介した企業にアテンドして商談をサポート（23日・26日）

韓国の実演販売会社「おこのみハウス」から港製菓との商談の申し入れがあり、港製菓に紹介（23日）

相場産業社長が韓国との取引のため来韓、来所（26日）

全羅北道農林局長他33名の県庁訪問、農業総研訪問を仲介

《5月》

県内企業から韓国経済・企業等について照会があり回答（2件）

韓国の企業から新潟県内の企業について照会があり回答（2件）

京畿道女性会館・館長ほか12名の新潟県内視察を手配（1日～7日）

県観光振興課川上係長他1名、旅行商品造成事業の韓国業者への説明のため来韓、来所。JNTO及び大韓航空へ随行（6日～8日）

ダイヤモンドコンサルティング社と新潟フェアの打合せ及び契約調印（10日）

県振興課桑原係長他1名、ポートセールスのため来韓、来所。海運会社に随行（14日～16日）  
県環境企画課長・補佐、北東アジア地域国際環境シンガ出席のため来韓（14日～17日）

京畿道農業視察団（26名）の新潟県内視察を手配（17日～22日）

オチヤ精機涌井会長来所・韓国での取引先（見込み）を紹介（27日）

平山知事、W杯開会式・開幕戦出席のため来韓、随行（30日～6月1日）

新潟鉄工所交通システム本部・藤田副部長来所。現代情報技術の李春太氏との面談内容を説明（31日）

県立海洋高校の釜山実習にあたり、韓国水産庁・日本総領事館・造船所・コンテナターミナルなどの表敬・見学を手配

#### 《6月》

県内企業から韓国経済・企業等について照会があり回答（2件）

韓国の企業から新潟県内の企業について照会があり回答（2件）

新潟市の郷土芸能団の韓国蔚山市での芸能公演（15日～16日）を支援

(株)サンワ三橋社長来所、東大門の靴問屋との商談支援（17日～18日）

江原道農業視察一行20名、県農業総研ほかの視察先仲介

韓国農業技術交流センター一行15名、県農業総研ほかの視察先仲介

県観光振興課の旅行商品造成事業支援（20日以降の分は次号に掲載）

#### <活動の中から>

6月は日韓共催のW杯サッカー大会が開催されましたが、W杯開催に併せて、サッカー以外でも各地で多様な文化イベントが行なわれました。

W杯開催期間中に新潟市と蔚山市では、相互に開催されたW杯文化イベントで伝承芸能公演の文化交流が行なわれました。蔚山市の伝承芸能団は6月8日と9日に新潟市で行なわれた「新潟水都（みなと）フェスタ」で「サムルノリ」や「鶴の舞」の公演をしました。その一方で新潟市の松浜太鼓保存会と新崎伊佐弥神楽保存会の皆さんは6月15日と16日に蔚山市で行なわれた「ワールドカップ文化イベント」に参加し、太鼓や神楽の公演を披露しました。新潟の芸能公演のほかにも、蔚山声楽研究会による「アリアと愛の二重奏」、セクトンオモ二童話口演家会による児童劇「お母さん、おとうさん、愛してるよ」、蔚山大や美大の学生による「アートパフォーマンス」など蔚山市民による文化イベントが多数行なわれ、単にサッカーの試合だけを楽しむのではなく、市民自身でこのワールドカップサッカー大会を盛り上げ、楽しんでいました。

また公演日が土曜日と日曜日だったということもあって、たくさんの家族連れや若いカップルで会場は埋め尽くされ、日韓共催のワールドカップを共に協力して成功させようという思いが入っていたからなのでしょう。蔚山の人たちが新潟から訪れた芸能団の公演に対しては特に大きな拍手を送っていたように感じました。

（地域交流課長 風間雄一）

## 英文ビジネスレター講座 ミニクイズ

今回はこれまで学習した単語を活用して文章の書き換えをしてみましょう。

問題 次の文章を丁寧な文章に書きなおして下さい。（答えは16ページ）

Please email me the information on your MBC-200.

## DALIAN

## 大連経済事務所

## 特集：中国各地の投資環境

## 寧波 上海 無錫地域における金型産業調査Vol.

今回は、中国における金型製造企業の大集積地：浙江省寧波市および上海市、江蘇省無錫市における金型産業調査レポートを2回に分けてお送りいたします。

## 中国金型産業

## 1. 中国金型産業の歴史

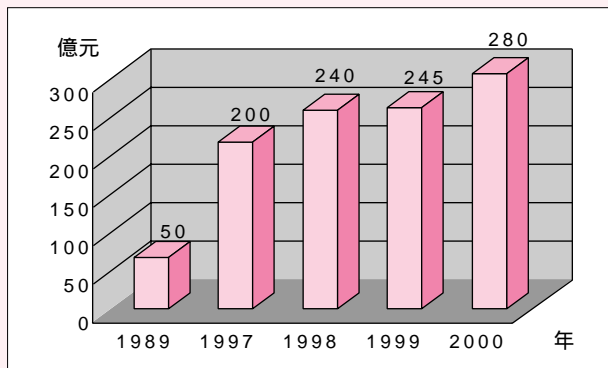
金型は産業の基礎的部分を担う一種の工具ともいえ、中国でのその歴史は陶磁器産業や金銀宝飾等を盛んに行っていた古代にさかのぼる。

現在の中国金型産業は1950年代に形成された。当時多くの大企業が自社内に金型製造部門を設立させ、製品の品質向上、コスト削減などに努めた結果、金型技術レベルも自ずと向上していったといわれている。その後、1980年代にはコンピューター導入による設計、製作がなされるようになり、それまでの手作業による製作に比べ、技術レベル・製品精度も格段に向上し新たな革新時期を迎えることになる。そして1989年に金型産業は国の重点産業に指定され、国家政策の支援や最新技術の導入等を受け、その技術レベルは飛躍的な進歩を遂げている。

## 2. 中国金型産業の現状

## 中国金型生産額の推移

1978年以降、中国の改革開放政策による急速な経済発展に伴い、金型産業も大きく発展してきた。



1997年の金型総生産額は約200億元であり、1989年の4倍、またここ数年の年間平均増加率も約20%にも上っており、その成長は著しい。

## 各種金型の年間生産額に占める割合

中国でも金型は、プレス金型、プラスチック金型、鍛造・鑄造金型、ゴム金型等に分類されている。年間生産額に占める各種金型の割合は、プレス金型約50%、プラスチック金型約33%、鑄造金型約6%、その他金型約11%となっている。

## プレス金型

プレス金型は最も多く生産される金型である。故にその分布は中国全土に広がっており、その数は1万社以上にも上る。一般的に中国製の金型は、精度が低く寿命が短いといわれることが多く、信頼性の高い高精度金型を生産している企業は少ないといった傾向にある。

## プラスチック金型

中国でのプラスチック金型は、精密回路部品から家電製品、自動車部品まで多種多様なものが生産されており、生産量も多い。生産企業も北方よりも上海以南の地域に多く所在している。

## 浙江省寧波市

金型は、各産業における基礎工程部品として非常に重要な一構成部分となっていることはいうまでもない。中国における金型産業の集積地としては、浙江省の寧波市、台州市、広東省東莞市などが挙げられるが、今回はそのうちの寧波市およびその周辺地区である上海、無錫地区を訪れ中国における金型産業の現状調査を行った。

## 1. 浙江省寧波市

寧波市は人口約520万人、浙江省の東部に位置し、杭州湾をはさんで上海の南方にある港町である。唐、宋代から海外貿易で栄え、古くから日本とも往来があり、遣唐使が中国大陸への上陸港としてめざした港であることから有名な街である。

上海市からも杭州経由で高速道路を利用し約4時間。また、中国各地からの航空便もあり、交通アクセスも比較的便利である。現在、上海 - 寧波間における交通インフラ整備計画（杭州湾橋建設計画）が

進められており、これが完成すると上海 - 寧波間は2時間で結ばれるとのことで、上海の衛星都市として潜在力のある地域ともいえる。

## 2. 寧波市の金型産業

寧波市の金型企業は約3千社、就業者数は約7万人ともいわれている。そして更にプラスチック金型を得意とする余姚、寧海地区、プレス金型の慈溪地区、鑄造金型の北侖地区等に分かれており、各地域により特色を持っている。

今回、当事務所では余姚地区の金型企業数社を調査した。

プラスチック金型の産地：寧波市余姚市

寧波市内より杭州方面へ高速道路で約1時間、約40kmにある余姚市は、昔からプラスチック原材料の集積地としても知られている。故に必然的にプラスチック産業が発達し、そして、それに付帯するようにプラスチック金型産業もこの地に集積し発展してきた。

余姚市は中国で最も早く金型関連企業用の工業団地「模具城」を設立した地域である。その計画総投資額は160億円、計画面積100ヘクタールで、現在まで既に80億円が投資され開発面積も14ヘクタールに達し約150社の金型企業が進出している。

そこには、最新設備を導入した立派な工場からガレージ等で営業している零細金型企業まで、千差万別な企業が軒を連ねている。この特徴は、同工業団地内で金型の材料（輸入品、国産品）製造加工、設計、設備、工具等の入手が容易にできることが挙げられ、まさに金型企業のための街であるといっても過言ではないだろう。

余談だが、中国語では「金型」のことを「模具」といい、普通「金型」という言葉は用いない。しかし、何故かこの「模具城」には「金型路」という中心を走る大通りがある。地元関係者数人に理由を聞いてみたところ、中国製金型を求め多くの日系企業がこの地を訪れ、日本人が「金型、金型...」と話すことから、また、日本の金型水準の高さを象徴するため命名したとのことであった。



金型城の中心を走る「金型路」

### 現地企業紹介

宁波遠東制模有限公司

業種：プラスチック射出成型金型製造業

所在地：浙江省余姚市模具城金型路9-13

設立：1999年 企業形態：私営企業

資本金：1200万元 従業員：97名

主要製品：プラスチック金型設計、製造および成型自動車、家電製品等の金型作成が主

技術水準：日本、韓国等へ輸出実績あり

主要取引先：上海GM、上海フォルクスワーゲンほか

主要設備：NC、MC、ワイヤーカット、放電成型機械、各種射出成型機

特記事項：ジェットロ事業の日本人派遣による技術指導・支援あり

DALIAN



ワイヤーカットによる切断



CADによる金型設計

# DALIAN



黄 総経理

\* 本企業の詳細につきましては、本誌VOL.47号（前月号）現地企業レポートをご参照下さい。

余姚市通運重型模具製造有限公司

業 種：プラスチック射出成型金型製造業

所在地：浙江省余姚市模具城金型路231 - 239

設 立：1990年 企業形態：私営企業

資本金：2000万元 従業員：60名

主要製品：プラスチック金型設計、製造および成型  
自動車、家電製品、工具、玩具等の金型  
作成

技術水準：日本製の各種設備を導入  
ヨーロッパ、アメリカ、イスラエル等へ  
輸出実績あり

主要取引先：寧波大方、寧波富達、浙江大學ほか

主要設備：イタリア製フライス盤、台湾製MC、日  
本製ワイヤーカット、溶接機、各種射出  
成型機

特記事項：現在、工場拡張工事中  
大射出成型機



拡張工事中の  
工場



章 総経理

迪飛模具有限公司

業 種：プラスチック射出成型金型製造業

所在地：浙江省余姚市低塘歴山光明西路35号

設 立：1976年 企業形態：私営企業

資本金： - 従業員：60名

主要製品：プラスチック金型設計、製造および成型  
（7割）

自動車用鋳造金型設計、製造（3割）

技術水準：松下、シャープ等の日系企業から技術指導  
ヨーロッパ、日本等へ輸出実績あり

主要取引先：松下電器、上海フォルクスワーゲンほか

主要設備：NC、MC、ワイヤーカット、各種射出成  
型機

特記事項：自社製品「スチームブラシ」を国内販売

掃除機用大型金型  
（ヨーロッパ向け輸出）



工場内：自社製品を製造・販売



ルー 総経理

各企業経営者の話によると、中国の金型市場は、需要に供給が全く追いついていない状況とのこと。実際、訪問した各企業の工場内は、皆忙しさに活気づいていた。



林立する金型工場

各企業経営者は国有企業出身者が多い。彼らは皆、脱サラ後に小さな町工場からコツコツ始め、現在では大きな工場を構えるというチャイナドリームを実現した人達である。

今現在、軒先を問借りして頑張っている零細企業の人たちが、皆「いつかは自分たちも自社工場の夢を実現するんだ」といった様なある種の雰囲気をもし出していることが、今回特に印象に残った。

(代表 村山典隆)

今回の取材に協力いただいた余姚市対外貿易経済合作委員会の馬煥千さん。独学で学んだとは思えない日本語を操り、日々視察に訪れる外資系企業の対応に追われる毎日とのこと。忙しいところ時間



余姚市対外貿易経済合作委員会の馬煥千さん：気軽に相談に乗ってくれる頼もしい存在です。

を割いていただき、各企業を紹介してくれました。簡単ではありますが、この場を借りて御礼申し上げます。

## 中国キーパーソンに聞く

中国の様々な分野で活躍中の方々へのインタビューを新シリーズとして掲載します。第1回の今回は、多くの日系企業が集中立地している大連市の対外貿易経済合作局于涛副局長です。



大連市対外貿易経済合作局于涛副局長

Q . 大連市は中国の対外開放政策を活用して急速に発展してきましたが、現在の状況をお聞かせ下さい。

A . 中国全体では1979年から改革開放が始まりましたが、大連の対外開放は1984年から始まりました。この年、大連市は14沿海開放都市の一つとして指定され、省レベルの経済権限を付与されました。そのため、この年が大連市の対外開放の事実上のスタートの年です。それ以来十数年間で大連市は対外経済の面で大きな発展を遂げました。

外資利用の面から見ますと、これまでに累計で8,162社の外資企業が認可されました。金額では契約ベースで233億ドル、実行ベースで110億ドルとなっています。中でも日系企業の投資が最大で、実行ベースで42億ドル、社数で2,067社となっています。

Q . 日本企業の投資にはどのような特徴がありますか。

A . 日本の投資の特徴は製造業が多いことで、東芝、

## DALIAN

キャノン、松下などの多くの有名企業が進出しています。また、中小企業も多く、成功率が非常に高いことも日本の特徴の一つとなっています。日本の経営方法や技術を大連に導入して、上手く経営しているのがその秘訣だと思われます。

今年に入ってから日本からの投資が順調に伸びています。他の国・地域と比べても日本が最大となっています。今年の1月～5月の間に日系企業77社が認可されています。特に昨年12月に中国がWTOに加盟してから、日系投資が目立って多くなってきています。また、日本の中小企業からの問い合わせも多くなっています。大連市は大企業の進出も歓迎しますが、中小企業の進出は大歓迎です。

**Q . 大連市では投資環境の整備に非常に力を入れておられますが、最近の動きを教えてください。**

A . 投資企業のためにハード面やソフト面の投資環境を改善して、これらの企業が投資しやすくなるよう、また、他の地域と比較してメリットがあり、大連に投資して良かったと思われる環境を作りたいと考えています。

外資誘致の優遇政策は全国的に実施されており、WTO加盟後は統一化される傾向にあります。現在の超国民待遇、低国民待遇を内国民待遇に近づけるのが国の方針です。

大連市では税金面での優遇よりもソフト環境の整備に力を入れています。大連市は、外資企業の手続きを迅速化し簡素化するために「審査センター」を正式にスタートさせました。外国の投資者が大連で企業を設立する際に、この一つの窓口で、全ての手続きができるようにしました。1ヶ所で全ての手続きを済ませることが可能になったため、外国企業、特に中小企業にとって非常に便利になったと思います。

また、今年3月に「苦情センター」を開設しました。これは大連でビジネスを行う際に発生した困り事や苦情を電話や手紙で受け付け、解決していく窓口です。もちろん既に訴訟になっている案件は除きますが、行政的な調整をここで行うことに

なります。ここでは訴訟と異なり迅速に対応することができ、既に多くの人に利用されています。また、このセンターの利用に際しては、大連に滞在している必要はなく、日本からFAXや手紙を送ることで相談することも可能です。外国人が中国で訴訟を起こしても多くの時間と経費がかかります。日本人の性格からも訴訟は合わないでしょうし、行政的調整であればスムーズであり、感情的なしこりも残しません。これまでに多くの人から喜ばれており、大きく期待もされています。

大連市は、このようにソフト環境の改善につとめ、外国人が投資しやすい環境を作るべく取り組んでいます。

**Q . 外資誘致のための有効な手法として、中国ではいわゆる「開発区」を指定していますが、大連ではどのような状況ですか。**

A . 対外開放後、大連はいくつかの「機能区域」を順次設けてきました。1984年に経済技術開発区が認可され、1991年には高新技术パーク、1992年には保税区、金石灘リゾート開発区と、それぞれの機能と特徴を持つ区域を設けて企業誘致を行ってきました。

更に1999年12月にはDDポート（DDとはデジタルとDNAを指す）を設置し、ハイテク企業の誘致に専念しています。また、2000年には輸出加工区が設置され、輸出向け加工貿易を行う企業に非常に適した環境となっています。

**Q . 大連市ではソフト開発企業やIT企業の誘致にも積極的に取り組んでおられると聞いていますが。**

A . はい。大連市では先ほど述べた「機能区域」の一つとして「ソフトパーク」を作り、2年程前から市をあげて国内外からソフト開発企業やIT企業の誘致すべく取り組んできました。その結果、アメリカや日本のIT企業の誘致に成功しました。

また、大連には大連理工大学、鉄道学院等のようにソフト関係の学部を有する大学があります。また、ソフト開発の人材育成機関として新たに「東方情報学院」も開設しました。この学院では

コンピュータの勉強と日本語の勉強を同時に行っており、日本語を使ってコンピュータ開発ができる人材の養成を目的としています。おかげさまで日本のIT関連企業やソフト開発企業に大変喜ばれており、大いに注目されています。これまでにNTTデータ通信やNECといった日本の著名企業からもソフト開発の委託を受けた実績があります。

大連ではソフト開発に要するコストが低いことも魅力だと思います。大連の技術スタッフの賃金は中国南部地域よりも低いため、日本企業がソフト開発を大連企業に発注すれば大幅なコストダウンが可能になると思います。

ソフト開発の需要は今後ますます増大していくことが見込まれています。ご存知のとおり、大連の日本語教育は非常に充実しています。多くの日本語人材を抱える大連は、日系IT企業、日系ソフト企業にとって非常に仕事のしやすい環境にあると思います。

**Q . こちらの日系企業駐在員から、大連市では中国南部地域に比較して部品調達が難しいという話を聞きますが。**

A . 現在大連には、約4,000社の外資企業が稼働していますが、これら進出企業にとって大連で不足しているのは下請企業や部品供給企業であるといわれています。とりわけ中国南部地域に比較して少ないと感じておられます。このことについては大連市政府も早くから認識しており、これまでに大連市で部品展示会や逆展示見本市を十数回開催して部品調達の機会を提供しています。今後も更にこれらの展示会を継続していく予定です。

近年、日系の下請け企業が大企業と一緒に進出したり、後を追って進出することが多くなってきていますが、まだまだ足りない状況です。また、地元の民営企業も外資企業の下請け製造を行なうことにより、品質向上や納期厳守に取組み、外資企業の要求を満足し、国際水準に適合できるよう努力を行なっています。その結果、一部の中国企業は確実に成功し、成長を続けています。例えば、大連キャノンの下請け企業が順調に発展して、現

在では需要に生産が追いつかない程です。

このように大連では外資系や中国系の下請け・部品企業が増えつつありますが、それでもまだ十分ではありません。そこで今年、大連経済技術開発区の隣接地に「工業部品産業区」を設置し、部品加工工場の誘致に力を入れています。

中国では税金以外にいろんな名目で費用徴収がなされることがありますが、この産業区ではこれをゼロにすることを決定しました。社会的経費をゼロにし、もちろん不当な料金徴収は一切行わないということです。これがこの産業区の大きな特徴です。またもう一つの特徴は、全ての手続きを管理委員会が代行してくれる点です。このことも中小企業にとって非常に便利です。この産業区は今年3月にスタートしましたが、既に多くの中小企業から関心が寄せられています。

**Q . 大連市の貿易の状況はいかがですか。**

A . 2001年の輸出入実績112億ドルとなっています。うち輸出は60億ドルです。日本、東南アジア、アメリカ、ヨーロッパが主な市場ですが、日本向けが輸出全体の50%と大きな割合を占めています。日本向けの主要輸出品目は水産品、服装、電気製品等となっています。また、大連市の輸出全体に占める外資企業の割合は73%に上っています。

**Q . 大連市の将来像をお聞かせ下さい。**

A . 大連市は対外開放して以来、年率10%台の成長を維持してきましたが、今後5年、10年と更に発展するものと考えています。2001年の一人あたりGDPは2,700ドルですが、5年後には4,000ドルに増やすことを目標としています。また、将来大連市を、国際航運センター、商貿センター、観光センター、金融センター、情報センターに育て上げることが目標です。

**Q . 最後に新潟県の企業家に一言お願いします。**

A . 新潟県へは3回程訪問したことがありますが、行くたびに非常に深い印象を受けました。また、新潟には人口比で日本一「社長さん」が多い都市

## DALIAN

があることや、中小企業が集中していることも知っています。大連には新潟県大連事務所がありますので、十分活用していただき、大連との貿易、投資、観光などを活発化して欲しいと思います。「百聞は一見にしかず」と申します。是非一度大連においで下さい。来ていただければ必ず大連の良さを理解してもらえらると思います。

于涛（大連市対外貿易経済合作局 副局長）

1957年生まれ。大連外国語学院日本語学科を卒業後、1980年に大連市政府外事弁公室に就職。以後一貫して日本との窓口をつとめる。2000年4月から大連市対外経済貿易委員会副主任に就任し、大連市の投資・貿易部門の責任者としてご活躍中。

[ 後記 ]

大連の日系企業駐在員で知らない人はいないくらい超有名な于副局長。日本との投資・貿易の大連側責任者として常にエネルギーに動き回り、流暢な日本語と飾らない性格が印象的な女性です。日本と中国とでは状況が異なるために単純に比較できませんが、外部環境の変化に対応して、迅速且つ柔軟に各種施策を矢継ぎ早に打ち出していく大連市政府の取組み姿勢には、現在の日本も学ぶべき点が少ないと感じました。（所長 橋本一浩）

## 大学生模様

この度、新潟日報社前論説委員長で、現在、大連外国語学院において教壇に立たれている佐藤喜彦様からご寄稿頂きましたのでご紹介致します。



大連外国語学院 佐藤喜彦先生

大連外国語学院大学の教壇に立って八ヶ月がすぎた。アカシアに包まれ、一年中で一番しのぎやすい季節を迎え、勤勉な学生たちと一緒に楽しいキャンパス生活を送らせてもらっている。

大学のキャンパスはモクレンをはじめ美しいさまざまな花が咲き誇っている。朝五時を回ると、そのキャンパスが活動を始める。学生たちは先を競うように、ベンチや階段に座って教科書を広げる。大きな声を出して発音練習するもの。黙々と文字を追うもの・・・。

ベッドを敷きつめた五～六人部屋の寮では、落ちついて勉強ができないために、ここを早朝の勉強部屋にしているのだ。

夜も勉強のために全教室が開放されている。明々と光のもれる校舎からは学生の熱気が伝わってくるようで、キャンパスの灯が消えるのは午後十時を回ってからだ。ひと握りの例外者はいても、大半の学生は一日中勉強ばかりの生活を送っている。

まず日本企業目ざす

大学は六学院（学部）を有し、およそ六千人が在籍している。私の属している日本語学院は、日本語教授の大学としては中国国内で質量ともトップと、中国人先生の自信を裏付けるかのように、学生は北は黒龍江省やモンゴル、南は四川や雲南省など全国から集まって来る。

最初のころよく「どうしてそんなに勉強するの？

灰色の青春だね。」と学生にたずねた。彼らは決まったように「中国は人口が多くて競争が激しい。いい会社に入るためには猛勉強をする以外にありません」と答える。

ひと昔前まで日本では学歴社会の弊害が声高に指摘されたが、今の中国はそれを上回るとも思われる“超学歴社会”なのである。

大連では一般労働者の月収は一万円程度だが、大卒は新入社員でさえその三、四倍が当たり前だ。大卒のレツテルを欲しがるのは当然だろう。

大学でいい成績をとり、日本語の一級、英語三級に加えてコンピューターのプログラマー資格も取得して一流企業を狙うのである。

日本語学院の学生の大半がまず日本企業や合弁企業をみざすのは、ずば抜けた待遇のよさにあることにほかならない。「日本企業の特徴は」「構造改革で生き残れる企業は」と熱いまなざしを浴びせてくる質問に、体を張って応じてやらなければならない。

しかし、「待ちどおしい週末、わずかな時間でも勉強から離れて星海公園（大連市内の名勝地）を散歩するのが唯一の楽しみ」という彼らの作文から痛々しさを感じる。

#### 敬愛の心を失わずに

中国での大学進学率はまだ数%程度だという。これを十年後には十数%まで引き上げる目標を掲げている。日本の昭和二十年代を思いおこさせる“エリート大学生”の生活は質素そのものといっていい。親元からの送金は平均して七～八千円。食費が80%を占める生活に、遊ぶカネの余裕はない。日本ではごく当たり前の風景である大学周辺に群がるジャン荘、居酒屋、カラオケの類は見当たらない。女子学生は化粧なし、メガネ姿が目につくのも、コンタクトには手が届かないからだという声を聞く。

しかしこう耐えながらも当然のように、田舎で汗を流して送金する親の労苦を忘れてはいない。「にわとり千羽を飼って学費をつくり出してくれている」「親の世話になるのは十八歳まで。卒業したら授業料を返してマンションを買ってやりたい」と何

人からも耳にした。

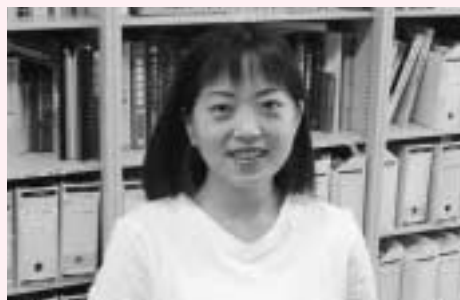
しかし、花の咲き誇るキャンパス同様、学生の表情は明るい。キャンパスで私の姿を見つけると「先生」と駆け寄ってくる。異国の地での生活は大変だから困ったことがあったらぜひ用命くださいという手紙も何通かもらった。学期末にはクラスで感謝の贈り物もしてくれる。親や師を敬愛するのは「儒教の国」だからといわれてもいるが、とにかくそれが“健在”なのはうらやましい。

どこかの国のように、中国の大学もまたすさまじい経済の発展によって様変わりする可能性はあっても、学生の「質」だけは変わってほしくない願いつつ教壇に立っている。

（大連外国語学院外教・佐藤喜彦）

## 新職員紹介

始めまして、王飛と申します。5月27日より新潟県大連経済事務所に採用されました。大連外国語学院を卒業してから、ずっと日系企業に勤務し、日中の交流に関しては、かなり経験を積み重ねてきました。これからは、今までの経験を十分に生かし、中国と新潟県との各分野における交流を一層促進させるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。



新職員 王飛



# REPORT

## 第13回中国ハルビン経済貿易商談会出展報告

### 商談会の概要

新潟県と友好県省協定を結んでいる中国黒龍江省の省都であり、新潟市の姉妹都市でもあるハルビン市において、中国東北地方最大の見本市「中国ハルビン経済貿易商談会」が6月15～21日までの7日間に渡って開催されました。この商談会は今年で13回目を数え、新潟県、新潟市の出展は今年で8回目になります。

主催者の発表によれば、1,255社の中国企業と175社の外国企業が1,000ブース出展し、日本からも32ブースの出展がありました。日本の地方自治体からは、当県の他、山形県も参加していました。



### 新潟ブースについて

新潟県産業貿易振興協会、新潟県及び新潟市で新潟ブースを設営し、7ブースに県内20企業・団体から出展していただきました。

会場内では、日本酒、米菓、笹団子の試飲、試食の他、ハウスウェア、測量機器の試験販売を行いました。ブースは心配するくらいの大盛況で、あらためて新潟製品の人気を実感することができました。

また、出展企業の中には、輸入したい部材を展示し、事業提携パートナーを探す逆見本市方式で当見本市を活用する企業も増えており、非常に熱心な商談が行われていました。

今回の出展による現時点での主な成果は以下のとおりです。

総商談件数：207件

試験販売額：約161万円

取引成約額（見込額含む）約1,940万円

### 新潟県出展者一覧（敬称略）

|                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1 相場産業株式会社        | 11 有限会社ミズコーポレーション     |
| 2 えびすや            | 12 株式会社港製菓            |
| 3 株式会社大谷          | 13 有限会社緑環             |
| 4 亀田製菓株式会社        | 14 財団法人新潟県国際交流協会      |
| 5 株式会社粟山米菓        | 15 新潟市                |
| 6 株式会社コロナ         | 16 新潟県                |
| 7 トップ工業株式会社       | 17 社団法人新潟県産業貿易振興協会    |
| 8 株式会社新潟トレーディング   | 18 親和測定有限公司           |
| 9 株式会社パウテック       | 19 パール金属株式会社          |
| 10 フジコーポレーション株式会社 | 20 株式会社フィールド&ロックフィールド |

## 平成14年度 新潟県産業貿易振興協会理事会・通常総会及びセミナーの開催報告

平成14年5月30日、新潟グランドホテルにおいて新潟県産業貿易振興協会の理事会、通常総会が開催されました。会員数224名の内、委任状も含め153名の会員が出席し、「平成13年度事業報告及び収支決算」、「役員の変更」、「会長に事故ある場合の副会長の職務順序」、「平成14年度事業計画及び収支予算案」、「諸規程の廃止、制定及び改正」について審議が行われ、全議案が承認されました。

また、総会終了後、協会主催のセミナーが開催されました。今年度は、昨年のWTO加盟以降ますます注目を集めている中国を取り上げ、「中国各地の投資環境と進出企業の現状」と題して、東京リサーチインターナショナル海外アドバイザー事業部部長の影山ひろみ氏から、実体験に基づいた有意義なお話を伺いました。本セミナーには当協会の周知もかねて会員以外の皆様もお招きし、総勢91名のご参加をいただきました。

当協会では、今後とも県内企業の皆様のニーズにお答えできるよう積極的に事業を展開してまいりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



## REPORT

海外進出企業の体験談  
その1

今号から新しく、海外で活躍している地元企業の体験談をご紹介します。第1回目はマレーシアからです。

## マレーシア通信員

## 飛田野 順一

(YANO ELECTRONICS(M)SDN BHD社長)

昨年に続きマレーシアからのレポートを掲載させていただきます。

海外進出の体験談をテーマとしましたが、最初に6月末から日本のテレビニュースでも何度か取り上げられている、マハティール首相引退についての現地状況、続いて海外進出の体験談と進めさせていただきます。

マハティール首相は、長い植民地の時代/複合民族社会特有の混乱の時代/経済的な発展の時代と続く中の発展の時代を牽引し、現在に至るまで21年間の長期政権を維持しており、実質的に現在のマレーシアの政治・経済の全てを作ったと言っても過言ではない。この点は日本も含め短期政権の国とは大きく状況が異なっている。

マハティール首相支持母体の野党の議席数は現在も全議席の79%を占め、絶対的な政権となっている。今回の引退発言騒動は、6月22日、統一マレー国民組織(マレーシア下院第一党 国民戦線)の党大会の演説中、「国民戦線議長としての地位を辞職する。」と突然発言したことに始まる。マレーシアでは憲法規定により、下院の多数政党トップが首相になることが定められているため、事実上の引退宣言となる。この時数人の大臣が壇上に駆け寄り真意を質したが、「もう決めたことだ。」と泣きながら語った。党大会を休会し、別室で幹部が発言の撤回を求めたが、辞意に変わりはなく、党大会は議長辞任を全会一致で否決した。

以前より一部で、家族は首相にこれ以上の重責を強いる事には反対しているとの話があったが、今回の突然発言があった際、傍らにいたマハティール夫人は驚いた表情を隠せなかったことから、家族でさえ知らされていなかったようだ。

今後の政局としては現在のアブドゥラ副首相に政

権を譲ることになるが、マハティール首相が今後どのように政権に関わって行くかが焦点となる。過去に首相が後継者とした副首相を、自ら解任した経緯が3度もある上、ここまでマレーシアを発展さ



保守党本部ビル

せてきたマハティール首相が、後継への道筋も付けず全てを放棄する事は極めて考えにくく、むしろ現在の地位を譲り更に上級な地位を創設して政治的影響力を行使する方が考えられる。

6月25日首相は、2003年10月で辞任し、アブドゥラ副首相を後継者として国民戦線全員でサポートしていく、私の政治・経済運営は成功したが、プミプトラ政策は失策であった、と述べた。

このプミプトラ政策は、海外から見ると非常に理解しにくい内容で、我々赴任者でもなかなか詳細がわからない(誰も教えてくれない)が、簡単に言ってしまうと現地人保護政策である。マレーシアはマレー系(イスラム教徒)中国系(仏教徒)インド系(ヒンズウ教徒)を主とする複合民族社会で、この中のマレー系が現地人であり、保護の対象となっている。

具体的な保護の内容として、ここからは私が現地人と話している中から知り得た内容になる。

1. 大学の合格枠がありマレー系が優先的に入学できる。

会社で優秀な管理職を採用するために実施した面接会で現地人事担当から聞いた話だが、マレーシアではマレー系が大学の入学枠の60%を占めているため、さほど優秀でなくてもトップレベルの大学に入学できる。逆にマレー系以外であれば非常に狭き門で、本当に優秀であるとの説明を受けた。

2. 奨学金に対してもマレー系優先

政府の奨学金はマレー系の応募者に使われ、予算が余った場合だけ他の人種に使われる。

### 3. 住宅や土地を購入する時に優遇される。

一般の宅地を造成する時、マレー系専用の購入割り当てと、5～10%安い価格（マレー系割り当て分だけ）を設定することが造成の認可条件になっている。国家事業で工業団地を造成する場合や、国有地を払い下げる場合は、ブミランドと呼ばれる割り当てがあり、マレー系しか購入できず、購入から5年で転売可能になるので投資目的で購入されている。

### 4. マレー系だけが使用出来る特別な銀行口座（ブミブトラトラストファンド）がある。

マレー系のみ開設可能な特別口座があり、年間金利は8～9%を保障されている。一般の年間金利は3～4%である。

時々他民族がマレー系に口座を開設させ、多額の預金で利殖をしているのが発覚し、逮捕された新聞記事が載る。このような事例は数多く、我々日本人には不公平に見えるが、マレー系以外はしかたないこととして受け入れているように感じられる。これに対しマレー系は、優遇されることを当たり前の権利として考えているように感じられ、向上心が希薄になっている。マハティール首相の言うブミブトラ政策の失敗は保護される事で、それに甘える体質になっているのではないかと思う。

これも私が現地生活の中で感じた事だが、買い物で街へ出た際など現地の本屋へ寄ると、学校帰りの学生が、本屋で参考書や図鑑等の内容を自分のノートに書き写している姿をよく目にした。時には通路を塞ぐほど多くいたが、この学生の殆どが中国系であった。民族による経済感覚の違いもあると思うが、この差が数年後には大きな差になる事を強く感じた。（現在は図書館等が整備されてさほど極端ではなくなった。）

海外進出の体験談だが、弊社はマレーシアに進出して13年目になる。私は赴任して9年目に入ったが進出4年目から現在に至っている。弊社は金属プレス加工、組み立てを中心にビデオデッキ・カーステレオのメカニズムを生産している。ローカルメンバー1800名日本人スタッフ11名で成り立っている。本当の進出初期の話は先輩から聞く範囲を出ないが、13年

たった今から遡って、良かった事、悪かったことをピックアップしてみた。（マレーシアでの事なので他の国では参考にならないかもしれないが。）

#### 1. 現場スタッフは自分で育てる。

特に日本で言われる職人的なスタッフは、学歴の低いやる気のあるスタッフに教え込む事。専門的に勉強したスタッフを採用すると、少し仕事が解ると転職してしまう。逆に学歴が低いと、他の会社では履歴書を出しても面接して貰えないため転職出来ない。

#### 2. 事務系のスタッフは、仕事について来れなければ容赦無く入れ替える。

間接部門の中間管理職は、自分の地位を守ろうとして現状を変えようとしないので、要求と結果を明確にして出来なければ配置転換する。過去の嫌な経験だが、仕事をあまりまじめにしないスタッフに対して昇給時に平均以下の査定をした所、本人は私はこれだけの仕事をしたのだから平均以下は不当だとの訴えた。そこで彼の失敗事例を思いつく限り説明した所、自分の責任ではなく、他の人が非協力的だったため起こった事で、責任を問うのであれば証拠を見せて欲しいと要求して来た、さらにこの内容を労働基準局へ訴えるとの事で、初めて海外赴任の私にとって衝撃的な出来事だった。

#### 3. 全社員と対話する機会を作る

直属の部下や管理職とだけ話していると、実態が解らなくなる事がある。その理由は日本人の感覚以上に管理職は従業員を酷使する傾向があり、一般従業員の不満が鬱積して、労使問題に発展する事があるためだ。



連邦議事堂

今回はソウルに進出している地元企業の活躍をご紹介します。お楽しみに。

# ビジネス英語講座開講！

近年、企業経営をめぐる国際化の進展により、日常業務において、海外ユーザー等と英語でコミュニケーションを図る必要性がますます高くなってきています。

当協会では、企業貿易実務担当者を対象に、ビジネスで必要とされる英語の基礎知識の習得を目的とした標記講座を企画しました。

社内研修の一環として、多くの方々が受講されますようご案内します。

## 開催要領

|     |  |   |             |
|-----|--|---|-------------|
| 目 時 | 第1日目   | 平成14年9月4日   | 10:00~16:30 |
|     | 第2日目   | 平成14年9月5日   | 9:30~16:30  |
| 会 場 | 新潟県自治会館 会議室<br>新潟市新光町4番地1<br>TEL: 025-284-4100   |   |             |
| 内 容 | 基礎コース：TOEIC450点未満  | 実践コース：TOEIC450点～  |             |
|     | ○ビジネス英語（基礎）<br>・ビジネス場面での基礎的英語表現<br>情報の確認、質問&応答<br>苦情や謝罪の表現など<br>・ビジネスライティング基礎<br>・基礎的説明スキル     | ○ビジネス英語（実践）～<br>ネゴシエーションの英語<br>・状況別ビジネス会話<br>製品の機能、用途の説明など<br>・ビジネスライティングスキル<br>・論理的な説明能力 |             |
| 定 員 | 各クラス20名（先着順）   |   |             |
| 受講料 | 無料（テキスト代実費 3,000円程度）   |   |             |
| 申込み | 平成14年8月20日 まで協会事務局へお申込みください。<br><当協会事務局><br>新潟県産業労働部国際経済課内<br>電話：025-280-5250 FAX：025-285-7016 |   |             |

にいがたビジネスネットプラザ<http://www.niigata-bnp.com/>に申込み様式等を掲載しておりますのでご覧下さい。

<主催 新潟県産業貿易振興協会 後援 新潟県>



新潟県

発行 新潟県産業労働部国際経済課  
編集 社団法人 新潟県産業貿易振興協会  
新潟市新光町4番地1 新潟県産業労働部国際経済課内  
TEL 025-280-5250  
FAX 025-285-7016  
E-mail s050090@mail.pref.niigata.jp  
産業労働部ホームページ にいがたビジネスネットプラザ  
<http://www.pref.niigata.jp/sangyou/> <http://www.niigata-bnp.com/>  
印刷 株式会社 第一印刷所



古紙配合率100%再生紙を使用しています